



研究主題

「理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、
豊かな未来を切り拓く理科教育」

大会主題

「学びの再構築を通して、自然との共生に向かう理科教育」

開催期日 令和7年8月6日（水）～8日（金）

開催会場 札幌市教育文化会館 ホテルライフオーブ札幌

主 催 全国中学校理科教育研究会 北海道中学校理科教育研究会

後 援 文部科学省 国立研究開発法人科学技術振興機構 北海道教育委員会
札幌市教育委員会 全日本中学校長会 北海道中学校長会
札幌市中学校長会 （公社）日本教育会 全国小学校理科研究協議会
日本理化学協会 日本生物教育会 日本地学教育学会
北海道小学校理科研究会 （申請中含）

協 賛 （公社）日本理科教育振興協会 （公財）ソニー教育財団
（公財）東レ科学振興会 （公財）日本教育公務員弘済会北海道支部
（公財）日産財団 （一財）北海道教育文化協会 他 （申請中含）

【研究主題】

「理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育」

【大会主題】

「学びの再構築を通して、自然との共生に向かう理科教育」

【大会主題設定にあたって】

予測困難なできごとが頻発する現在の変化の激しい VUCA 時代には、従来の概念を覆す新しい概念や価値観が登場するといわれている。また、グローバル化は我々の社会に多様性をもたらし、急速な情報化や技術革新は人間生活を質的にも変化させつつある。こうした社会的変化の影響が、身近な生活も含め社会のあらゆる領域に及んでいる中で、教育が直面する新たな課題が明らかになってきた。

OECD は複雑で予測が困難な世界を生き抜くために、各教科で学んだ知識を融合して考え、知識の有用性を具体的に検証したり、習得した知識を問題解決に活用したりすることや、既習の知識を未知の状況に適応させるためのスキルが必要であると述べている。また、これらの知識やスキルの適切な活用は、探究への意欲や他者への信頼、考えの多様性や美徳の尊重など態度や価値のもとでなされるとしている。

このような知識、スキル、態度と価値は、相互に結び付いて私たちの社会を変革し、未来を創るための力として機能していく。理科教育においては、学びの中で獲得した知識を身近な生活の中に見いだしたり、知識と知識を結び付けて自然の事象に重ね合わせて自然を理解し、多面的、総合的に捉えたりする必要がある。また、未知なる問題に直面した際にも解決に向かえるように、自らの学び方を更新していく必要がある。

今大会では、これからの未来を切り拓き、地球という閉鎖系の中で自然とともに生きる私たち人間の在り方を正しく判断できる生徒の育みを願って、大会主題「学びの再構築を通して、自然との共生に向かう理科教育」を設定した。全国各地で行われている様々な角度からの研究実践が、大会を通して議論され、未来を切り拓く生徒たちに還元されることを期待している。

【開催期日・会場】令和7年8月6日（水）～8日（金）

札幌市教育文化会館 ホテルライフオーポート札幌

【日 程】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
1 日目 8/6(水)	9:30 10:30				受付	役員会	理事会	ブランチ打合せ		レセプション	
	若い理科教師の集い										
2 日目 8/7(木)	受付	開会式	文部科学省 講演(90分)	25 昼食 15 生徒発表		分 科 会 (4分科会) (210分:20分×6名+90分)					
3 日目 8/8(金)	受付	全体会	学術講演 (80分)	閉会式	(教 育 視 察)						

北海道大会発祥【若い理科教師の集い】8月6日(水)16:30～ 教育文化会館にて
～北の大地へ集まれ！全国の若い理科の先生！～

8年前の全中理北海道大会に引き続き、「若い理科教師の集い」を開催します。20代、30代の若い理科教師が集まり、全国の若手理科教師の輪をつくる集いにしたいと思います。若手ならではの斬新な授業のアイデアや実践の交流、授業や学級経営などでの苦労を共に語り合い、これからの活躍の糧にしましょう。8年前に20代で参加していた先生方との再会も楽しみにしています。企画・運営は北海道の若手理科教師が担当します。詳細は別紙資料や大会ポータルサイト(準備の様子も随時アップします！)をご覧ください。

【分科会】

第1分科会 教育課程	「自らの学びを再構築し、科学的に探究する資質・能力を育む教育課程」			
	視点1) 他教科との関連や四つの領域の学びの横断を図り、知識の概念的な理解へとつながる教育課程の工夫			
	視点2) 生徒が自らの探究の過程を振り返り、よりよい探究の方法へと学び方を更新することができる教育課程の工夫			
	北海道	藤村 琉奈	標茶町立虹別中学校	小中の学びの系統性と児童生徒の発達段階を意識した授業作り ～理科の見方・考え方や学びのつながりを活かして～
	東北 (宮城県)	熊谷 綾	仙台市立宮城野中学校	科学的に探究する力を育てる理科教育 ～見通しをもって取り組む観察, 実験を通して～
	関東・甲信越 (茨城県)	秋山 みゆき	鉾田市立鉾田北中学校	自らの学習を調整し、学びを生かそうとする生徒の育成 ～中学校第2学年「天気とその変化」における単元内自由進度学習において～
	東京	北田 健	東京学芸大学附属竹早中学校 (元東京都文京区立第十中学校)	電池分野における粒子モデルの理解を深める単元構成の工夫 金属箔を利用した実験教材と探究の過程を繰り返す学習活動を通して
第2分科会 学習・評価	中部 (富山県)	魚住 広太	滑川市立滑川中学校	理科の見方・考え方を働かせ、自然の事物・現象を科学的に探究するための授業実践 —中学1年「光の世界」の事例から単元を貫く問いの設定—
	中国・四国 (山口県)	森 泰一 平床 尚貴	萩市立三見小中学校 周南市立岐陽中学校	学習の振り返りを取り入れ、深い学びへとつながる教育課程の工夫について ～ OPP シートの実践を通して ～
	「理科の見方・考え方を働かせ、自らの学びを再構築する学習指導と学習評価」			
	視点1) 探究の過程を重視し、自らの考えを更新する学習指導の工夫			
	視点2) 自己の変容を捉え、よりよい学び方へとつながる学習評価の工夫			
	北海道	片桐 尚哉	函館市立巴中学校	生徒の資質・能力を育む学習指導と学習評価の工夫
	関東・甲信越 (山梨県)	益田 文教	韭崎市立韭崎東中学校	「自らの学習を調整しようとする側面」の記述分析による評価 -第2学年「消化」の学習を事例として-
第3分科会 観察・実験	東京	東京都中学校 理科研究会 学習評価委員会	委員会に所属している各学校	個別最適な学びの実現に向けた指導の工夫 ～ワンルーム習熟度別授業～
	近畿 (奈良県)	島田 郁恵	平群町立平群中学校	主体的に学習に取り組む態度を育成する授業展開
	九州 (宮崎県)	田中 絢悟	日南市立榎原中学校	理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育 ～理科を学ぶ有用性を感じる授業づくりと評価～
	私立・国立等 (北海道)	木村 勇太	北海道教育大学附属函館中学校	自己調整力の向上を目指した学習指導と学習評価の工夫 ～1人1台端末による学習履歴の蓄積と活用～
	「自らの学びを構想し、科学的に探究することができる観察・実験」			
	視点1) 自らの考えをもとに試行錯誤し、科学的に探究することができる観察・実験の在り方			
	視点2) 自然を多面的・総合的に捉えることができる観察・実験の工夫			
	北海道	芳賀 大二郎	札幌市立明園中学校	生徒の思考を広げ、「学びの再構築」につながる観察・実験の工夫
	東北 (福島県)	渡部 兼介	相馬市立中村第一中学校	日常生活から見いだした課題をもとに科学的に探究する観察・実験について
	近畿 (滋賀県)	池内 伸圭	大津市立北大路中学校	科学的に探究する力を育むための観察実験教材教具の紹介動画の作成
	中国・四国 (広島県)	井上 大輔	福山市立駅家中学校	観察・実験を通して、価値的興味を深めるアプローチの工夫
	九州 (福岡県)	古森 亮太	福岡県教育庁京築教育事務所 教育相談室(在籍:行橋市立行橋中学校)	自分らしく理科を創造し、科学的に探究することができる観察・実験 ～単元計画と振り返りを往還する活動を通して～
	私立・国立等 (北海道)	林 亮輔	北海道教育大学附属旭川中学校	自立して探究する生徒の育成 ～科学的根拠に基づいたアーギュメントの効果に関わる研究～

第4分科会 環境教育	「自然を多面的・総合的に捉え、自然との共生に向かう環境教育」			
	視点1) 科学的な探究を通して、自然を多面的・総合的に捉える環境教育			
	視点2) 他領域や他教科との関連を図り、自らの考えを更新し自然との共生に向かう環境教育			
	北海道	田中 秀平	旭川市立永山中学校	持続可能な社会を創造する生徒を育む環境教育 ～生徒主体の環境調査を通して見えてくるもの～
	東北 (岩手県)	長坂 雄斗	盛岡市立下橋中学校	中学校3年間における環境教育の充実 ～SHEL 学習やエコ委員会などの活動を通して～
	中部 (福井県)	稲田 竜一 佐々木 庸介	福井市足羽第一中学校 福井大学教育学部附属義務 教育学校 後期課程	自然との共生に向かう子どもを育む教師集団をつくる 理科の見方・考え方を働かせて豊かな未来を切り拓く 理科教育
	近畿 (和歌山県)	庄口 和宏	田辺市立秋津川中学校	南海トラフ巨大地震に備えるために 身近な場所の岩石から大地の成り立ちを考える
	九州 (大分県)	柴田 隼	臼杵市立西中学校	西中学校林の取り組み「100年の森プロジェクト」 ～「100年続く森」を目指した保全活動と生きた学びを行う 探究活動の場としての活用実践～
	私立・国立等	室永 瑞貴	北海道教育大学附属札幌中学校	エコカラムを用いた持続可能な生態系の構築 ～生態系シミュレーションと実践的な学び～

【講演】

■ 文部科学省講演

- ・文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 小林 一人 氏
- ・国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 学力調査官 神 孝幸 氏

■ 記念講演

- ・榎戸 輝揚 氏（京都大学 理学研究科 物理学准教授）
- ・演題 「触れる科学でつなぐ次世代への学術研究と理科教育」

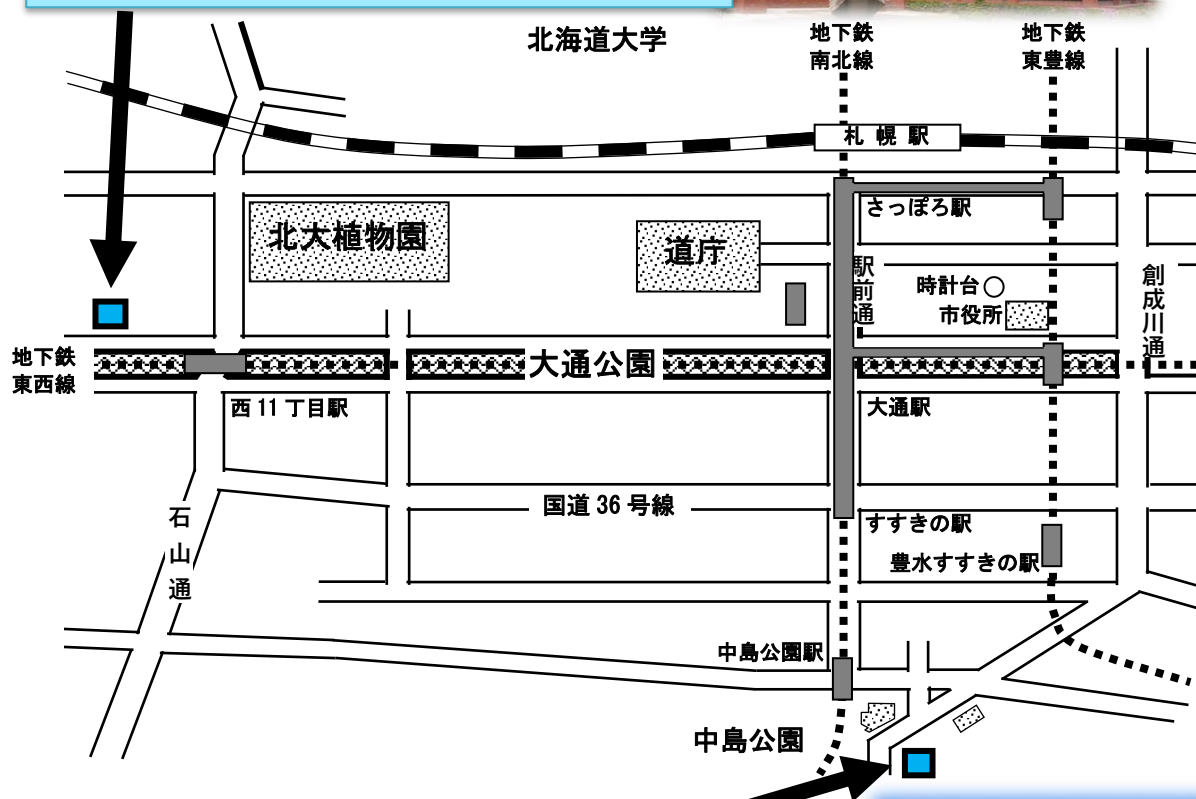
北海道(札幌)出身の宇宙物理学者。シチズンサイエンスで雷の謎に挑む雷雲プロジェクトや、X線天文学、宇宙線で月の水探しや月面天文台など、最新の話題について御講演いただく予定です。



【大会会場周辺図】

【札幌市教育文化会館】

札幌市中央区北1条西13丁目 (TEL 011-271-5821)
 ・地下鉄：南北線「さっぽろ駅」より真駒内行きに乗車、
 「大通駅」で東西線宮の沢行きに乗り換え
 「西11丁目駅」下車、1番出口から徒歩5分



【ホテルライフオート札幌】

札幌市中央区南10条西1丁目 (TEL 011-521-5211)
 ・地下鉄：南北線「さっぽろ駅」より真駒内行きに乗車、
 「中島公園駅」下車、3番出口から徒歩3分



【連絡・問合せ先】

第72回全国中学校理科教育研究会北海道大会運営委員会

運営委員長 古川 恵美子 (札幌市立平岡緑中学校校長)
 〒004-0875 札幌市清田区平岡公園東9丁目11-1
 TEL.011-888-3110 FAX.011-888-3113
 E-Mail emiko.furukawa@city.sapporo.jp

事務局長 野田 隆之 (札幌市立北都中学校校長)
 〒003-0869 札幌市白石区川下749-56
 TEL.011-872-5201 FAX.011-872-4596
 E-Mail takayuki.noda@city.sapporo.jp



会場 | 札幌市教育文化会館・ホテルライフオート札幌

全中理北海道大会ポータルサイト https://www.dochuri.org/hokkaido_2025_portal/

期日 | 令和7年8月6日(水)～8日(金)



拝啓 時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと、お慶び申し上げます。

この度「第72回全国中学校理科教育研究会」（以下「今大会」）が、開催されるにあたり、心より歓迎申し上げます。

今大会の開催にあたり、各地よりご参加いただく皆様のご参加・ご宿泊・お弁当の申込みのご案内、及び受付を「名鉄観光サービス株式会社 札幌支店」でお取り扱いさせていただくこととなりました。
大会運営の一助となるべく万全の準備体制のもとで満足いただける大会となりますよう努力して参る所存でございます。
今大会のご成功をお祈り申し上げますとともに、皆さまのお越しをお待ち申し上げます。

ご旅行の取り扱いは、名鉄観光サービス株式会社 札幌支店が旅行企画・実施する『募集型企画旅行』です。
昼食弁当の取り扱いに関しましては、手配旅行契約となります。旅行条件・料金は令和7年5月1日現在を基準とします。
この書面は旅行業法第12条の4に定める旅行取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。
詳しい取引条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申込みください。
旅行業務取扱管理者は、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく記載の取扱管理者にお尋ねください。

1. 基本方針

「第72回全国中学校理科教育研究会」の参加・宿泊・弁当・教育視察・レセプションの確保に万全を期することを目的とし、次のように定めます。

- (1) 参加・宿泊・弁当・教育視察の取扱いにつきましては、今大会の基本方針に従って実施します。
- (2) この要項の適用対象者(以下「大会参加者」)は、今大会に参加する参加者及び同行者としてします。
- (3) 名鉄観光サービス株式会社札幌支店までお申込みくださいますようお願い申し上げます。
- (4) 変更によって生じた紛議や損失は、任意に宿泊を変更したものがその責任を負うことになります。

2. 取扱期間 ※下記以外の期間をご希望される場合は別途お申し出ください。

【レセプション】	令和7年8月6日(水)
【宿泊】	令和7年8月6日(水)・8月7日(木)の宿泊
【弁当】	令和7年8月7日(木)のお渡し
【教育視察】	令和7年8月8日(金)

3. 参加について ※旅行契約には該当しません。事務局様からの当社代行受付・集金となります

- (1) 大会参加費 お1人様5,000円 ※別途事務手数料990円が必要です。
※申込締切後の取消の返金はいたしかねます。
※学生の大会参加費は1,000円 ※別途事務手数料990円が必要です。

4. 宿泊について (名鉄観光サービス札幌支店が企画実施する募集型企画旅行契約となります。)

日程	行程
8月6日(水)	各地又は前泊地・・・<各自>・・・各宿泊施設または各地
8月7日(木)	各地又は前泊地・・・<各自>・・・大会会場・・・各宿泊施設または各地
8月8日(金)	前泊地・・・・・・・<各自>・・・大会会場・・・各地

- (1) 旅行設定期間 令和7年8月6日(水)～8月8日(金)
- (2) 宿泊条件
 - ① 食事条件:朝食付
 - ② 旅行代金には、宿泊費、食事代(無料朝食を含む)、及び消費税等諸税を含みます。なお、飲料代、昼食代、交通費、駐車及び洗濯代(クリーニング代も含む)等、個人的性質の諸費用は旅行代金に含まれておりません。
 - ③ 禁煙ルームには限りがございます。喫煙ルーム(消臭対応)となる場合がございます。
 - ④ 先着順となりますのでお早めに申込み下さい。※宿泊施設の客室確保数には限りがあります。
 - ⑤ 満室の場合はその他宿泊施設の場合がございます。
- (3) 早着・遅発の取扱い
チェックインは15:00以降、チェックアウトは10:00以前を原則とします。(宿泊施設により異なります。)
それ以前・以降の場合は追加料金が掛かる場合があります。
- (4) 最少催行人員1名 添乗員は同行致しません。

宿泊施設一覧 旅行代金 お一人あたり(消費税込み)

記号	宿泊施設名	宿泊条件	旅行代金 (1泊当たり)	部屋 タイプ	最寄り駅	最寄駅から	大会会場まで
A	ホテルロイヤルサッポロ	1泊朝食	12,100円 (税込)	シングル	地下鉄東豊線 「豊水すすきの」	徒歩3分	徒歩15分
B	東横イン札幌すすきの交差点	無料朝食	12,100円 (税込)	シングル	地下鉄東豊線 「豊水すすきの」	徒歩1分	徒歩15分

※大会会場へは地下鉄南北線すすきの駅を利用すると便利です。

5. 昼食弁当の取扱いについて ※お弁当の取扱いに関しましては、手配旅行となります。

- (1) 手配期間 令和7年8月7日(木)
- (2) 手配料金 1食 1,200円税込 (お茶付き) ※ご予約以外の当日の販売は行いませんのでご了承ください。
- (3) 引換時間 11:30~13:00 会場内の弁当引換所にて指定時間内にお渡しいたします。
- (4) 変更等 個数に変更がある場合は、2日前までご連絡下さいますようお願いいたします。
- (5) 空箱回収 空箱は14:00迄に受け渡し場所にお戻しください。
- (6) 注意事項
 - ① 食中毒防止の為、弁当受け取り後はお早めにお召し上がりください。
 - ② 会場周辺は飲食施設が限られていますので、お弁当のご注文をお勧め致します。
 - ③ 食中毒防止の為、受け取りに来られない弁当につきましては14:00をもって廃棄させていただきます。
 - ④ 取消料規定が宿泊プランと異なりますのでご注意ください。



海鮮いろいろ弁当

6. レセプションについて ※旅行契約には該当しません。事務局様からの当社代行受付・集金となります

- (1) 設定日 令和7年8月6日(水)ライフポート札幌 18:00~
- (2) 申込方法 申込専用WEBサイトにてお申し込みください
- (3) 料金 8,000円(税込)

7. 教育視察について (名鉄観光サービス㈱札幌支店が企画実施する募集型企画旅行契約となります。)

- (1) 旅行設定期間 令和7年8月8日(金)
- (2) 申込方法 申込専用WEBサイトにてお申し込みください
- (3) バスガイド 同行いたしません
- (4) 添乗員 同行いたします
- (5) 料金 5,500円(税込) ※先着40名 ※最少催行人員25名
- (6) 利用バス会社 時計台バス

日程	行程	食事
8月8日(金)	12:45 札幌市教育文化会館正面玄関南口前 出発	昼:車内お弁当 バス内にご用意いたします。
	13:45 HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE 到着	
	14:00 農業学習施設 KUBOTA AGRI FRONT見学 ※ボールパーク見学希望があればここでの離団も可能です。	
	15:35 HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE 出発	
	15:45 JR北広島駅 到着	
	15:50 JR北広島駅 出発	
	16:50 大通公園テレビ塔付近 解散	

※受け入れ施設の、道路状況によりコース内容の変更が生じる場合もございますのでご了承ください。

※新千歳空港へご移動される場合、北広島駅(15:50発)→新千歳空港駅(16:17着)または
北広島駅(16:04発)→新千歳空港駅(16:27着)のJRをご利用ください。

※WEB締め切り後、お申込みのご参加者様に催行について詳細のご連絡をメールにて配信させていただきます。

”KUBOTA AGRI FRONT”

「食」と「農業」の重要性・楽しさを学び、未来について共に考えていただく場の創出を目的とした農業学習施設
農場の経営者の一人となり、チームで農業経営に取り組むシミュレーションゲーム「AGRI QUEST」を体験できます。

◆チーム内で議論しながら卓上にあるタブレットを操作し、経営判断を実施。

◆実際の農業経営のように、突然のトラブルやチャンスの影響を受けながら、5年間の経営をシミュレーション。



8. 取消料規定について

変更および取消のご連絡が当社営業時間外の場合、翌営業日受付の扱いとさせていただきます。

大会参加費・レセプション【旅行契約外】			
申込み締切後の取消の返金はいたしかねます。			
宿泊・教育視察【募集型企画旅行契約】			弁当【手配旅行契約】
取 消 日	取 消 料		取 消 日
旅行開始日前日から8日より以前の解除	無料		昼食受取日の2日前までの解除
旅行開始日前日から7日前～2日目に当たる日迄の解除	旅行代金の	20%	無料
旅行開始日前日の解除	旅行代金の	40%	昼食受取日の前日の解除
旅行開始日当日の解除	旅行代金の	50%	50%
旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の	100%	昼食受取日の当日の解除及び無連絡
			100%

※宿泊のお取消に関しては宿泊日を基準に起算いたします。(2泊目以降取消の場合も同様に宿泊日が基準となります)

※病気や怪我によるお取消の場合でも、上記取消料は発生いたします。

9. お申込みについて

- (1) 申込方法 『大会参加・宿泊・弁当申込専用URL』よりWEB上にてお申込みください。

下記URL又は右記二次元バーコードよりアクセスしてお申込みください。

(変更や追加、取消の場合は、申込み締切日まではWEB上でご自身で操作が可能です。)

申込受付専用WEBページ <http://www.mwt-mice.com/events/rika-hokkaido2025>



【お申込みに関する留意事項】

※お電話やFAXでのお申込は行き違いを避けるため、一切お受けできません。上記の方法でお申込みください。

- (2) 申込開始日 令和7年6月6日(金) 00:00から

- (3) 申込締切日 令和7年7月4日(金) 23:59まで

- (4) 変更・取消

- ① 変更の場合は締切前後で対応方法が異なります。

申込締切前 ご自身で申込受付専用WEB内のマイページにアクセスいただき、変更操作を行ってください。

申込締切後 当社までメールでご連絡をお願いいたします。

- ② お取消の場合、取消日(旅行契約の解除期日)により、項目8の取消料が掛かりますので、ご注意ください。

※取消日とは、お客様が当社の営業日・営業時間内に弊社へお申し出いただいた日といたします。

大会期間中の変更に関しては、「11. お問合せ」または後日お知らせする連絡先までご連絡をお願いいたします。

- (5) お支払方法 申込受付専用WEBページよりマイページにアクセスいただき、ご自身にて請求書をダウンロード
お願いいたします。期日までに請求書へ記載の指定口座へお振込みをお願いいたします。

(振込み手数料はお客様負担となります。ご了承ください。)

- (6) 旅行契約 当社が契約の締結を承諾し、申込金(旅行代金全額)を受領した時点で旅行契約成立となります。

- (7) ご返金 お振込後、変更・取消などにより返金が生じた場合、大会終了後にお客様の指定口座へ振込みます。

10. お支払いについて

- (1) お支払い方法について

WEBサイト上のマイページにログインよりお進みいただき、お支払いのボタンにて請求書の発行が可能です。

※お支払方法は銀行振込となります。振込手数料はご負担ください。

請求書を発行しますと、ご登録内容が変更できませんのでご注意ください。

請求書発行後の変更はTOPページの変更取消追加連絡書にてFAXをご送信ください。

お電話でのご変更は行き違いを避けるため、一切お受けできません。上記の方法でご変更ください。

- (2) お振込期限 令和7年7月25日(金)まで

11. 個人情報の取り扱い

名鉄観光サービス株式会社は、お申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や輸送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただき、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。

また、大会主催者事務局に提供致します。それ以外の目的で、ご提供いただく個人情報は利用致しません。

当社の詳しい旅行条件書、個人情報の取扱に関する方針については、当社の店頭またはホームページにてご確認ください。

名鉄観光サービスホームページ (<http://www.mwt.co.jp>) ⇒ (TOPページ最下部)各種約款・条件書 ⇒

ご利用案内 ●≫約款、条件書等について ●≫個人情報保護方針

12. お問合せ・お申込先

旅行企画・実施 名鉄観光サービス(株)札幌支店 名鉄観光ホームページ<http://www.mwt.co.jp>

観光庁長官登録旅行業第55号・日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員

〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目札幌ブリックキューブ6階

TEL 011-241-4986 FAX 011-241-0154 営業時間09:30～17:00(土・日・祝祭日休業)

総合旅行業務取扱管理者 矢野英則/岩浪紀之 Eメール zenchuri-hokkaido2025@mwt.co.jp

担当:大房周史(オオフサ)・古田一輝(フルタ)

承認コード 北営本 AZ09-2505





全国に仲間を増やす
情報交流会も開催



教師も生徒もワクワクする
これからの理科を語ろう。



日頃の悩みや、
『グループディスカッション』
思いを共有する



『実践発表』で
アイデアを交流



実践発表してくださる方を募集します。

日常の実践や、教材等についてポスターセッション形式での発表

8.6

WED 16:30~19:00
全中理北海道大会 1 日目
札幌市教育文化会館

全国の若い（20代、30代の）先生方が繋がり、
理科について語り合うことで研鑽を深めます。

【お問い合わせ】八軒東中学校 瀬田：011-643-5050

若い理科教師の集い
申し込みはこちら

最終案内を
お待ち下さい

実践発表の
お申込はこちら

